

報道機関各位

公益財団法人東北活性化研究センター
 「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和 元年 9月 東北分
 (東北6県)」について

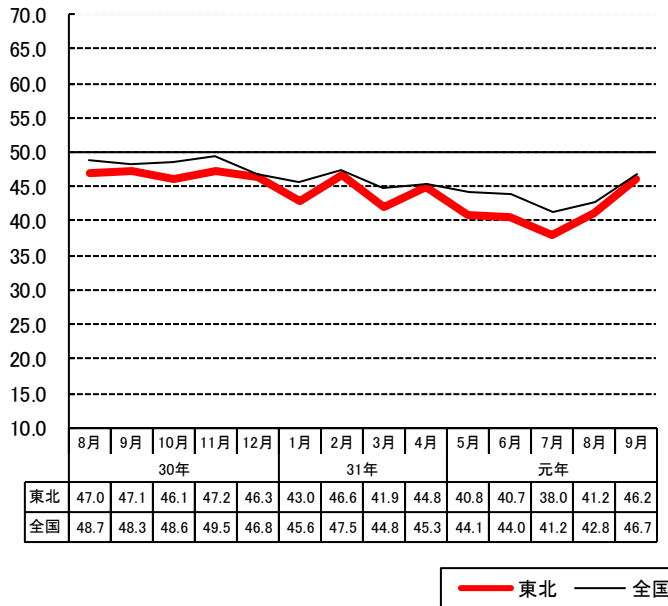
公益財団法人東北活性化研究センター（会長：佐竹 勤 株式会社ユアテック 取締役社長）は、このほど「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和 元年 9月 東北分（東北6県）」について、とりまとめましたのでお知らせいたします。

1. 季節調整値

(1) 現状判断（3ヶ月前との比較、方向性 季節調整値）

現状判断DIは「46. 2」と2ヶ月連続で前月を上回った。前月と比較し+5.0ポイントと大幅に上回った。

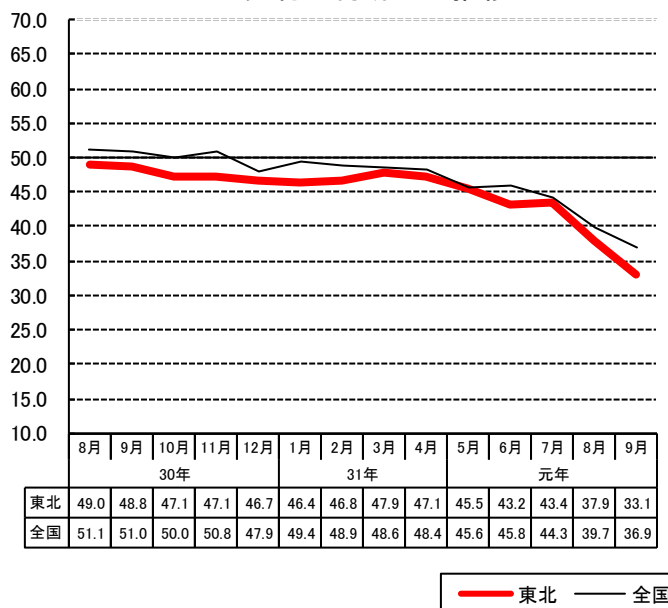
現状判断DIの推移



(2) 先行き判断（2～3ヶ月前の見通し、方向性 季節調整値）

先行き判断DIは「33. 1」と2ヶ月連続で前月を下回った。前月と比較し▲4.8ポイントと大幅に下回った。

先行き判断DIの推移

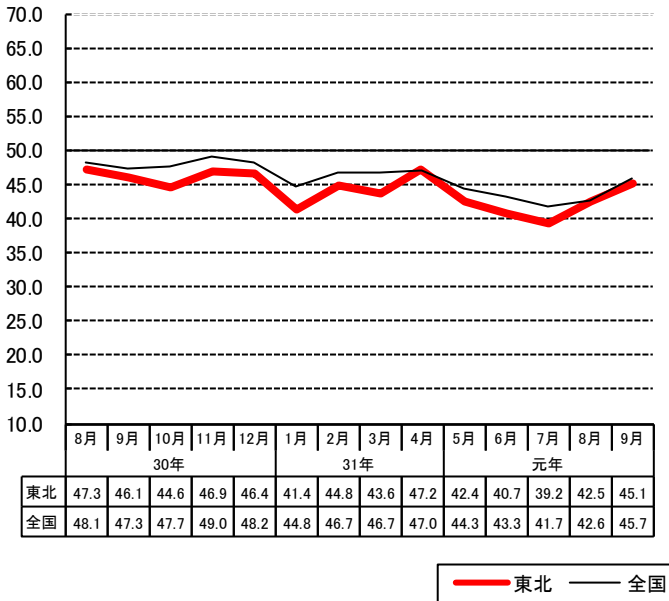


2. 原数値

(1) 現状判断 (3ヶ月前との比較、方向性)

現状判断DIは「45.1」と2ヶ月連続で前月を上回った。前月と比較し+2.6ポイントとやや上回った。

現状判断DIの推移



○家計動向関連…コンビニ、その他専門店、美容室等の業種でDIが前月を下回ったが、スーパー、百貨店、一般小売店等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「45.0」(+2.0)と2ヶ月連続で前月を上回った。

○企業動向関連…輸送業、窯業・土石製品製造業、飲食料品卸売業等の業種でDIが前月を下回ったが、建設業、食料品製造業、通信業、広告代理店等の業種でDIが前月を上回った。

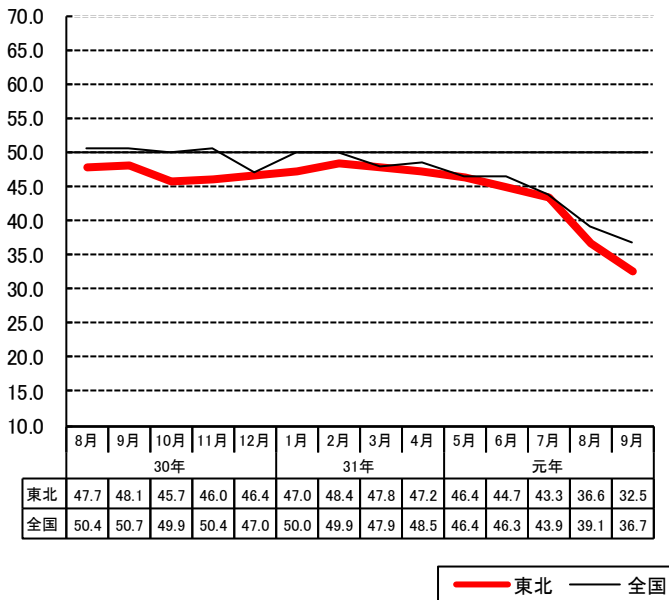
DIは「46.4」(+6.8)と3ヶ月ぶりに前月を上回った。

○雇用関連…DIは「43.1」(▲1.3)と、3ヶ月ぶりに前月を下回った。

(2) 先行き判断 (2~3ヶ月先の見通し、方向性)

先行き判断DIは「32.5」と7ヶ月連続で前月を下回った。前月と比較し▲4.1ポイントと大幅に下回った。

先行き判断DIの推移



○家計動向関連…旅行代理店、タクシー運転手、衣料品専門店等の業種でDIが前月を上回ったが、通信会社、百貨店、コンビニ等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「31.7」(▲3.5)と6ヶ月連続で前月を下回った。

○企業動向関連…輸送業、電気機械器具製造業等の業種でDIが前月を上回ったが、司法書士・経営コンサルタント、食料品製造業、農林水産業、出版・印刷・同関連産業、通信業等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「33.6」(▲3.9)と2ヶ月連続で前月を下回った。

○雇用関連…DIは「36.1」(▲8.3)と3ヶ月連続で前月を下回った。

<参 考>

■D I の推移（原数値）

（1）現状判断（方向性）D I

	30年					31年				元年				
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
東北現状	47.3	46.1	44.6	46.9	46.4	41.4	44.8	43.6	47.2	42.4	40.7	39.2	42.5	45.1
家計動向関連	47.7	44.7	42.3	44.7	45.2	39.3	44.1	42.1	47.6	42.1	40.0	38.1	43.0	45.0
企業動向関連	43.2	48.0	46.5	50.0	46.6	42.9	42.1	43.1	46.5	41.4	41.9	40.7	39.6	46.4
雇用関連(参考)	52.6	51.3	55.0	55.0	53.8	51.3	53.8	53.8	45.6	46.3	43.4	43.4	44.4	43.1

（2）先行き判断D I

	30年					31年				元年				
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
東北先行き	47.7	48.1	45.7	46.0	46.4	47.0	48.4	47.8	47.2	46.4	44.7	43.3	36.6	32.5
家計動向関連	46.6	47.0	45.0	44.9	45.6	47.3	48.5	48.7	48.4	46.0	44.9	43.1	35.2	31.7
企業動向関連	49.3	50.7	45.8	48.6	45.3	43.6	44.1	45.8	43.8	47.1	42.6	43.6	37.5	33.6
雇用関連(参考)	51.3	50.0	50.0	47.5	53.8	51.3	56.3	46.3	45.6	47.5	47.4	44.7	44.4	36.1

※D I（Diffusion Index）について…50 を基準とし、50 を超えると景気が良い方向にあることを示す。

■調査の概要

調査期間 令和 元年 9月 25 日～30 日

回答者数 173/189 名、回答率91. 5%（全国 1,835/2,050 名、89. 5%）

以 上

<お問い合わせ先>

公益財団法人 東北活性化研究センター（担当：伊藤 好春）
〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10
TEL：022-225-1426 FAX：022-225-0082

<別 紙>

■特徴的と思われる判断理由（ウォッチャーのコメントから抜粋）

（1）現状判断理由

○「良くなっている」

（百貨店）…前月に引き続いて、消費税の引上げ前の駆け込み需要により宝飾品などの高額商材や生活必需品が稼働している。月末の売出しで実績を確保したが、一般日でも購入する客が多い状態である。

（家電量販店）…消費税の引上げ前の駆け込み需要で、単価の高い商品から低い商品までまんべんなく売れている。

（建設業）…民間の設備投資案件を中心に受注量が拡大傾向にある。

○「やや良くなっている」

（スーパー）…消費税の引上げ前の駆け込み需要が発生しており、9月中旬～月末に向けて販売量が増加している。特に家庭用品と酒類が伸長している。

（住関連専門店）…消費税の駆け込み需要が若干発生し、売上は増加している。ただし、その中でもいかに安く購入できるかを考えている客が多く、所得が増加している人は少ないように見受けられる。

（旅行代理店）…個人の海外旅行及び国内旅行の動きは鈍いが、国内の団体旅行の動きは非常に良い状態である。

（観光名所）…前年同時期と比べて予約なしの個人客が多く、来客数が圧倒的に伸びている。

（食料品製造業）…消費税の引上げ前の駆け込み需要があり、販売量が増加している。

（出版・印刷・同関連産業）…消費税の引上げ前の駆け込み需要と地方選挙の関係で売上が増加している。

（広告代理店）…消費税の引上げ前の駆け込み需要が多少あったものの、前回の増税時ほどではない。

（専門学校）…消費税の引上げ前の駆け込み需要により、一時的に景気が良くなっている。

○「変わらない」

（医薬品販売店）…消費税の引上げ前の駆け込み需要により、販売額は増加している。ただし、来客数は低調であり、ここ数か月の平均的な来客数よりも少ない状態である。

（コンビニ）…無駄な金を使わない客が増えているのか、夕方～夜間の来客数が伸びず苦戦している。

（衣料品専門店）…朝夕の寒暖差はあるものの、日中が暖かいため、秋冬物に対する購買意欲がみられていない。比較的若い客は早くから季節を先取りするため反応は良いが、年代が上がると実際に寒くならないと動かないという傾向がある。

（乗用車販売店）…新車の受注量に変化はない。中古車販売においても、後から駆け込み受注だったと気づく程度の微増ともいえない動きとなっている。また、サービスは対象台数の減少に伴い横ばいで推移している。

（白衣・ユニフォーム専門店）…消費税の引上げ前の駆け込み需要が多少あったものの、売上の前年比は前年並みであり、良くも悪くもない状態である。

（ショッピングセンター）…消費税の引上げ前の駆け込み需要を期待していたが、余りそのような動きはみられていない。そのため、客の動きは全体的に例年と変わらないままである。

（タクシー運転手）…他社を含めて動きは鈍いものの、タクシー配車アプリが導入されることにより、どのように変わるか注目している。

（通信会社）…消費税の引上げ前の駆け込み需要が増加しているが、飽くまでもスポット的であり、景気が上向きになっているわけではない。

（設計事務所）…工事価格が高止まりしているが、事業を進めたい民間事業主からの問合せは多い。設計や建設工事に関する契約の消費税は既に10%が適用されており、消費税の引上げに伴う影響は特にないとみている。

(住宅展示場運営会社) … 6月頃から来客数の前年比減少が続いている。

(企画業) …取引先の流通業では、消費税の引上げ直前にもかかわらず、期待したような駆け込み需要はみられていない様子である。軽減税率が適用される商材を多く扱っているせいもあるが、前回の増税のときは駆け込み需要が発生していたため、今回は期待外れだったと話している。

(職業安定所) …求人数は横ばいであるものの、求職者数が減少傾向にあるため、採用困難の状況が続いている。

○「やや悪くなっている」

(商店街) …消費税の引上げに向けた対策商品も間に合わない状態であり、早々に景気が冷え込んでいる。

(一般レストラン) …当店の客の中にも、消費税の引上げに備えて日用品を中心に買いだめをしている人が多くみられている。そのため、夜の夕食の回数が激減しており、昼食も同様の状態であると聞いている。増税までこの現象が続くため、外食産業にとっては痛い月となっている。

(観光型旅館) …消費税の引上げを目前に控えているせいか、客の動きが鈍い。

(競艇場) …単価と来客数の動きが鈍く、売上の減少が続いている。

(窯業・土石製品製造業) …震災復興や民間の大型案件が終了し、東北全体の需要は減少傾向にある。

(金融業) …足元の個人消費は堅調ながら、米中貿易摩擦の影響を受けやすい精密部品製造業を主体に、有効求人倍率が今年当初のピーク時に比べて低下基調に入っている。

(人材派遣会社) …同一労働、同一賃金への対応がまだまだの状態のため、求人数の増加がみられず、むしろ減っているようにも見受けられる。

(2) 先行き判断理由

○「やや良くなる」

(ショッピングセンター) …消費税の引上げに伴うキャッシュレス化によるポイント還元や、プレミアム付商品券などの政策の効果を期待している。

(電気機械器具製造業) …クリスマス商戦前に大手携帯機器メーカーの新製品が発売となる。そのため、半導体メーカーとしては徐々に景気が良い方向へ向かうと期待している。

○「変わらない」

(スーパー) …小売業の中小店舗はキャッシュレス化に伴うポイント還元という恩恵を受けるが、競合店も増えるため、オーバーストア状態が続くとみている。

(職業安定所) …人手不足分野である、建設業、介護看護に加えて、保安警備などの求人倍率は高い。ただし、製造業、小売業からの求人が減少傾向にあり、改善の兆しがみえないことから、景気は変わらないとみている。

○「やや悪くなる」

(酒類販売店) …消費税の引上げがどれだけの影響を及ぼすのか分からないが、8%と10%の商品が混在する当店では、2つの税率に対応するためのシステム改修費が大きな負担になっている。また、客に分かりやすくスムーズに対応できるための対策も講じなければならない。中小企業にとっては本当に苦しく正念場となる。

(コンビニ) …消費税の引上げに伴い、買い控えが起きるとみている。

(家電量販店) …消費税の引上げ前の駆け込み需要の反動減が出てくるとみている。今後、東京オリンピックの需要が伸びてくるとみているが、増税の影響のほうが大きいのではないかと危惧している。

(観光型旅館) …消費税の引上げや、キャッシュレス化などの複雑な内容になじむまで、消費は停滞気味に推移するとみている。

(通信会社) …消費税の引上げによりコスト削減の圧力が強まり、買い控えが増えるるとみている。

(遊園地) …料金を基本的に据え置いて増税分を自社で吸収している。5%ポイント還元とプレミアム付商品券に若干期待しているものの、見通しはそれほど明るくない。

(農林水産業) …10月から消費税の引上げとなり、購買力が減少して果物全般の購入が例年よりも期待できない。そのため、販売量が減少するとみている。

(食料品製造業) …消費税の引上げの影響で、土産物やギフトは厳しくなる見込みである。

(金融業) …消費税の引上げにより消費者の購買意欲は少なからず減少するとみている。また、工業品輸出関連業種に対する米中貿易摩擦の影響、日韓関係悪化によるインバウンド減速の懸念もある。

(広告代理店) …東京オリンピックによる首都圏への需要の集中、その後の大阪万博へのシフトにより、東北全体の経済活動が停滞するおそれ大きい。

(経営コンサルタント) …消費税の引上げ後に景気が失速することを懸念している。

(人材派遣会社) …米中貿易摩擦の影響などにより、製造業の期間従業員や製造業に対する派遣社員の要望が減退するなど、景気悪化の影響がみられている。

(新聞社〔求人広告〕) …地元の中小企業に対するヒアリングでも、消費税の引上げ前の駆け込み需要はそれほどみられていない。また、増税後の景気の先行きが不透明であるため、景気回復の兆しがみえない状態が今後も続くとみている。

○「悪くなる」

(百貨店) …消費税の引上げ前の駆け込み需要の反動減は11月まで続くとみている。12月のクリスマス商戦で多少の持ち直しを期待しているものの、全体としての景気は余り期待できない。

(一般レストラン) …消費税の引上げにより、レストランの来客数が減少し、テイクアウトなどに移るのではないかとみている。予約に関してもかなり寂しい状態が見受けられており、この先しばらくは来客数の減少は避けられないとみている。

(金属製品製造業) …取引先からは来年に向けて更なる減産のニュースがある。

東北地域に関する解説は、当センターの責任でまとめたものです。

以 上